

つちうら 社協だより

ふれあいネットワーク



誰もが安心して暮らせる
福祉のまちづくり

2015.6.16



第25回かすみがうらマラソン兼国際盲人マラソンかすみがうら大会

去る4月19日(日),「第25回かすみがうらマラソン兼国際盲人マラソンかすみがうら大会」が、2万2,979人の参加者のもと盛大に開催されました。
当日は、総勢623名のボランティアが大会の運営にご協力くださり、大いに盛り上げてくれました。



ボランティアとしてご協力いただいた企業・サークル※順不同

- (株)筑波銀行 ●(株)日立製作所インフラシステム社 ●(株)SHカッププロダクツ ●日立建機(株)土浦工場
- (株)常陽銀行 ●セブン&アイグループ労働組合連合会 ●中川ヒューム管工業(株) ●土浦郵便局
- (株)長寿館 ●(株)かんぼ生命保険 ●(有)タイムコーポレーションマクドナルド土浦川店 ●JFE商事(株) ●土浦手話の会

おもな内容

- 平成26年度社会福祉協議会事業報告・資金収支決算
- 平成27年度土浦市社会福祉協議会会員募集
- 各事業参加者・受講者募集
- 土浦市暮らし自立サポートセンターのご案内
- 基幹相談支援センター・障害者虐待防止センターのご案内
- 「地域包括支援センターうらら」からのお知らせ

この広報紙は、市民の皆様から寄せられた社協会費と赤い羽根共同募金の配分金により発行しております。

平成26年度事業報告

地域福祉活動の推進と充実のために各種事業を展開してまいりました。
 主な事業を次のとおり報告いたします。

◆生きがい健康づくり

高齢者スポーツ大会などのスポーツ部門をはじめ、芸能部門、趣味部門などにおいて、多様な事業を展開し、高齢者の生きがいづくりと健康の増進を図りました。



高齢者趣味クラブ芸能発表会

◆アクティブシニア教室

新しい趣味を通しての健康づくり、仲間づくりを目的とした、健康マージャン教室、スクエアダンス教室、転ばぬ先の体操教室、男の料理教室などを実施しました。



転ばぬ先の体操教室

◆友愛サービス

人と人が助け合う笑顔あふれるまちづくりを目指して、『市民どうしの助け合い』による家事援助（食事のしたく・洗濯・掃除・買い物）等のサービスを提供しました。利用会員の皆さんには、ボランティア協力会員との心の交流や活動に大変好評を得ました。

◆おもちゃライブラリー

障害のあるお子さんとその保護者同士のふれあいの場として、おもちゃライブラリー事業を実施しました。ポ

ランティアによる手作りのおもちゃを通して、子どもたちの発達を促進し、また、子育ての情報交換の場を提供しました。

◆ファミリーサポートセンター

保育施設への送迎や学童保育終了後の預かり、産前産後の家事援助など、市民同士が助け合うボランティア活動により子育て支援をしました。

◆青少年ワークショップ

市内在住・在学の高校生、大学生、専門学生を対象に、保育所や福祉施設での体験活動を通して、福祉に対する理解を深めるとともに、思いやりの心をもった豊かな人間性の育成を目的として開催しました。

◆ふれあい・いきいきサロン

住み慣れた地域での仲間づくりや世代間の交流を通して、地域の方々の健康維持や生活意欲の向上などを目的に、各町内でサロン活動が行われました。

◆ボランティアセンター

地域のボランティア活動を推進するため、ボランティア活動に関する様々な相談や調整を行いました。点字点訳・音訳・傾聴・手話・要約筆記・ガイドボランティアなど、地域を支える各種ボランティアの養成講座を開催しました。

◆障害児（者）交流キャンプ

障害のある方とその家族の相互交

流を目的として、千葉県九十九里方面へ行ってきました。総勢132名の皆さんに参加をいただき、キャンプファイヤーを行うなど楽しく充実した時間を過ごしました。

◆ひとり親家庭新入学児童お祝いの集い

土浦市母子寡婦福祉連絡協議会との共催で、小学校に入学するひとり親家庭の児童に、入学祝い品を贈呈しました。カエルの人形劇の鑑賞により、あいさつや、交通安全について楽しく学ぶことができました。

◆福祉ふれあい体験

小学生（4～6年生）を対象に社会福祉への関心を高めるため、盲導犬センターの見学・体験を行いました。見学時は施設の方の説明に耳を傾け、体験時には緊張しながらも盲導犬とふれあうことで、楽しく学ぶことができました。



福祉ふれあい体験

◆日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者などで、判断能力が十分な方に対して、福祉サービスの利用申し込みや契約手続き、日常的なお金の出し入れ、預金通帳等の預かりなどを行い、日常生活を支援しました。

◆ふれあいネットワーク

支援を必要としている方を、地域の皆さんで支え合うための福祉ネットワーク作りを継続的に推進し、医師、民生委員児童委員、保健所、訪問看護ステーション、ボランティアなどの関係機関との連携により、地域ケア体制の拡充を図りました。

◆社会福祉協議会支部

市内8ヶ所の社協支部は、福祉活動を展開するため、地域の皆さんとの連携、さらには「ふれあい」を大切に、食事サービス事業をはじめ、研修会・児童福祉活動の支援・福祉の相談など、継続的に事業を実施しました。

◆福祉施設等の管理運営

社会福祉センターをはじめ、老人福祉センター「湖畔荘」・「うらら」2施設と、新治総合福祉センターの管理運営をしました。

◆訪問介護事業

日常生活が困難な要支援要介護状態の方や障害者（児）の方を対象に、ホームヘルパーによる家事

援助・身体介護等の提供をしました。

◆障害者自立支援センター

障害のある方が日中の活動の場として、創作活動をはじめ、身体機能の維持向上を図るために機能訓練（リハビリ）を行うなど、各種福祉サービスを提供し、自立生活が送れるよう支援しました。

◆地域包括支援センター

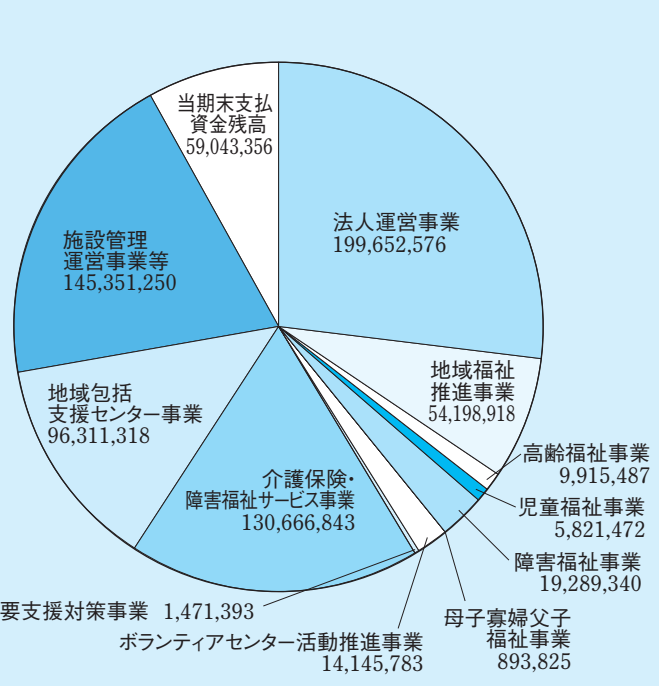
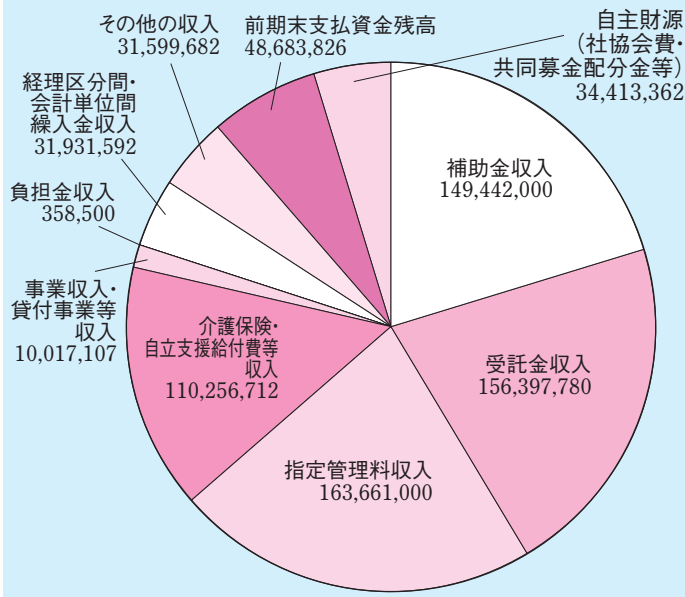
高齢者のみなさんが住み慣れた地域で安心して生活を続けていくため、介護が必要な状態にならないように「介護予防サービス」のプランを作成するとともに、総合相談窓口として、様々な問題を解決するためのお手伝いをしました。また、要介護状態になっても、必要なサービスが提供され、充実したケア体制を作るための助言や、関係機関との調整を行うなど、高齢福祉の推進に努めました。



平成26年度 社会福祉協議会(一般会計・公益会計)資金収支決算

《収入》736,761,561円

《支出》736,761,561円



平成27年度 社協会費納入のお願い

土浦市社会福祉協議会（略称…社協）は、「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を実現するために地域福祉活動の推進に努めております。そのためには、市民の皆様一人ひとりのご参加、ご協力が不可欠です。

皆様からお預かりする社協会費は、以下の福祉事業を展開するうえで、貴重な財源となっております。

★高齢者の方々のために

ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯等を対象とする「食事サービス事業」や「ふれあい電話訪問サービス事業」、高齢者の「生きがい健康づくり事業」等に。



★障害のある方々のために

体の不自由な方々の交流を深めることを目的とした「新年のつどい」や「交流キャンプ」の開催、視覚障害者の外出をお手伝いする「ガイドボランティア派遣事業」等に。



★お子さんのために

小学校単位で行われる車イス等を体験する「児童福祉体験講座」や「福祉ふれあい体験」の開催等に。

★ひとり親家庭の方々のために

親と子の絆を深めることを目的とした「親子ふれあいの集い」や「新入学児童お祝いの集い」の開催等に。



★市民どうしの助け合いのために

ボランティア協力会員が、利用会員の方に対して家事援助（食事のしたく、洗濯、掃除、買い物等）を提供する「友愛サービス事業」の展開等に。



★ボランティア活動推進のために

「点字点訳、音訳、傾聴などのボランティア養成講座」や「地域ボランティア養成講座」の開催、「災害ボランティアセンター」の設置・運営等に。



★地域の福祉活動を高めるために

社協支部による福祉活動の展開等に。（市内各中学校区ごとの公民館に設置。）



シニアカレッジ



障害児(者)交流キャンプ



児童福祉体験講座

会費（1世帯1口 500円）は、自治会・町内会を通じてお願いしております。

参加者・受講者募集

母子父子家庭「親子ふれあいの集い」日帰りバス旅行

～親子でピザ作り体験～

- と き 7月5日(日) 9:30～15:30ごろ
- と ころ 江戸崎農業公園ポティロンの森
- 対 象 市内に居住する母子父子家庭の親子(中学生まで)
- 定 員 25組(申込多数の場合は抽選)
- 参 加 料 【土浦市母子寡婦会員】
大人500円 中学生以下300円
【一般】
大人1,000円 中学生以下500円
※3歳児未満無料

- 申込方法 電話で
- 申込期間 6月17日(水)～6月26日(金)まで



傾聴ボランティア養成講座

～心と耳を傾け、共感と心のケアを行なうボランティアをしてみませんか～

- と き 9月4日(金)～ 全3回
- と ころ 総合福祉会館6階 他
- 定 員 30人(申込多数の場合は抽選)
- 受 講 料 100円(保険代)

- 申込方法 電話で
- 申込期間 7月15日(水)～8月12日(水)まで



青少年ワークショップ(青少年福祉体験)参加者募集

青少年ワークショップに参加し、福祉活動を通して、誰もがもっている思いやりの気持ちを自然に行動に移してみませんか!

- と き ○事前研修 8月4日(火)
○ワークショップ 8月19日(水)～21日(金)
- 活動内容 A～Dのうち1施設の活動を体験する
A: 保育所での活動体験
B: 障害児通所施設での活動体験
C: 高齢者通所施設での活動体験
D: 障害者通所施設での活動体験
※ただし、活動内容、活動施設は抽選となります。

- 対 象 者 市内在住、在学の高校生・大学生・専門学校生
- 定 員 40人(申込多数の場合は抽選)
- 参 加 費 無料(昼食実費負担あり)
- 申込方法 7月15日(水)までに電話で
申込みの際、住所・氏名・年齢・
電話番号(携帯)・学校名(学年)を
お知らせください。



福祉ふれあい体験 ～盲導犬体験～

区 分	期 日	締切日【必着】
第1回	7月11日(土)	7月1日(水)
第2回	7月28日(火)	7月18日(土)
第3回	8月7日(金)	7月28日(火)

- 見学体験先 東日本盲導犬協会(栃木県宇都宮市)※福祉バス利用
- 内 容 盲導犬センターの見学・体験
- 対 象 市内に居住する小学3年生～6年生
※児童1名に対し保護者1名の同伴可
各回20組40人(申込多数の場合は抽選)
- 定 員 500円
- 参 加 費 500円
- 申込方法 往復はがきに児童の氏名(ふりがな)・性別・
生年月日・住所・電話番号・学校名・学年・
保護者の氏名・緊急連絡先・保護者の同伴の有無を
記入の上、お申込みください。
※はがき1枚につき申込みは1人のみ



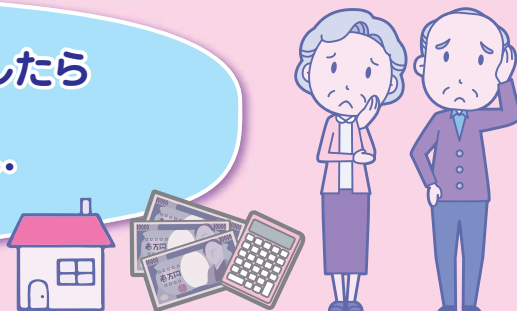
■申込・問い合わせ先

福祉のまちづくり係：☎ 821-5995
〒300-0036 土浦市大和町9番2号 ウララ2ビル4階

平成27年4月1日から生活困窮者自立支援制度の開始に伴い、土浦市社会福祉協議会では、経済的な困りごとを抱え、生活に不安のある方の相談窓口として、

『土浦市暮らし自立サポートセンター』 を開設しました。

- *生活に困っているがどこに相談したら
よいかわからない……
- *仕事を辞めて家賃が払えない……
- *生活が苦しい…… 等



～ひとりで悩まずにまずはご相談ください～

相談支援員が個々の状況に合わせ、課題を整理し、
支援計画を一緒に考えながら継続的にサポートします。
ご家族などまわりの方からの相談や電話での相談も受付いたします。

〈問い合わせ先〉

社会福祉法人土浦市社会福祉協議会内 生活相談係

土浦市暮らし自立サポートセンター
TEL: 029-822-7610

場所: 〒300-0036

土浦市大和町9-2ウララ2ビル
土浦市総合福祉会館4F

時間: 月～金 8:30～17:15
(祝日・年末年始を除く)

基幹相談支援センター・ 障害者虐待防止センターのご案内

◎基幹相談支援センター

障害のある方やそのご家族等を対象に、福祉制度やサービス、生活全般の総合的・専門的な相談を行っています。また、地域の相談支援体制の充実のために、専門職の連絡会議や研修会等を行っています。

- ・受付時間 月曜日～金曜日 8:30～17:15 (祝日・年末年始を除く)
- ・問い合わせ先 障害相談係 (基幹相談支援センター) ☎821-5995

◎障害者虐待防止センター

障害者虐待が疑われる場合の通報受付や関係者からの相談、虐待防止に関する普及啓発活動等を行っています。

- ・受付時間 24時間365日 ※夜間・休日は市内社会福祉施設で受付
- ・問い合わせ先 障害相談係 (障害者虐待防止センター) ☎824-1650

「地域包括支援センターうらら」からのお知らせ



地域包括支援センターうららは、高齢者の方やご家族が、いつまでも住み慣れた地域で安心して暮せるようにお手伝いします。下記事業のほかにも、さまざまな高齢者の相談を受け付けておりますので、お気軽に下記（ページ最下部）までお問い合わせください。



「はつらつ運動教室」 「お達者教室」参加者随時募集中!

要介護認定を受けていない65歳以上で、チェックリストに該当している方を対象に、さまざまな介護予防教室を行っています。笑って仲間と元気に過ごそう!



チェックリスト

- 階段を手すりや壁をつたわずに昇ることができない。
- 15分位、続けて歩くことが難しい。
- 椅子に座った状態から立ち上がる時は、何かにつかまる。
- この1年間に、転んだことがある。
- 転ぶことに対する不安が大きい。
- 周りの人から「いつも同じことを聞く」などのもの忘れがあるとされる。
- 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていない。
- カレンダーをみても、今日が何月何日か分からないことがある。

3つ以上当てはまった方は…
はつらつ運動教室
お達者教室

1つでも当てはまった方は…
お達者教室

教室名	内容	日程	会場
はつらつ運動教室 【運動機能向上】	トレーニングマシンを用いた運動や椅子やマットでの体操を実施します。 (6ヶ月1コース)	月曜コース 午前/午後	土浦市保健センター
		火曜コース 午前	
		水曜コース 午前/午後	
お達者教室 【運動機能向上・認知症予防】	地区公民館などの身近な会場で、自宅でも行える体操や、頭の体操を実施します。 (6ヶ月1コース)	第1火・第3月曜 午後	一中地区公民館
		第2・4月曜 午後	二中地区公民館
		第1・3木曜 午前	荒川沖西部地区学習等併用施設
		第2・4金曜 午前	神立地区コミュニティーセンター
		第1・3金曜 午後	六中地区公民館
		第2・4木曜 午前	都和公民館
		第2・4火曜 午後	土浦市保健センター新治分室



「認知症サポーター養成講座」参加者募集!

認知症サポーターとは、認知症についての正しい知識を身に付け、偏見を持たず、認知症の方や家族を温かく見守る応援者です。

もし自分が、家族が、友人が認知症になってしまったら…。認知症について学び、正しく知って応援者になりませんか?

日時	場所	対象者	申込方法/締切
7月3日(金) 10:00~11:30	新治地区公民館	関心のある方ならどなたでも (定員50人)	電話で/6/26(金)

■申込・問い合わせ先 **ふれあい相談係（地域包括支援センターうらら）** ☎824-0332

善♥意♥銀♥行

まごころコーナー

(敬称略)

ご協力ありがとうございました。

平成27年3月1日 ~平成27年5月20日

金 銭

- ・日立建機(株) 土浦工場マイカー自治会 100,000円
- ・土浦市三中地区市民委員会 16,600円
- ・一般社団法人土浦市観光協会 30,000円
- ・一中地区民生委員児童委員協議会 953円
- ・土浦市立土浦小学校第六学年 10,000円
- ・土浦友の会 5,000円
- ・土浦北ライオンズクラブ 会長 木村一正 100,000円
- ・高橋 健一 100,000円

- ・新治美術愛好会 2,451円
- ・土浦桜霞ライオンズクラブ 30,000円



▲日立建機 マイカー自治会



▲土浦北ライオンズクラブ

物 品

- ・三井生命
- ・吉田 陽子
- ・土浦協同病院 看護師会
- ・四中地区民生委員児童委員協議会
- ・一中地区民生委員児童委員協議会
- ・六中地区民生委員児童委員協議会
- ・酒井 隆
- ・都和中地区民生委員児童委員協議会
- ・ホテルマロウド筑波
- ・飯塚 芳子
- ・土浦訪問看護ステーション
- ・永国東社会学級
- ・常陽ボランティア倶楽部
- ・エキスパート株式会社
- ・土浦商工会議所
- ・高橋 初美
- ・株式会社ダイナム新治店

- ・斎藤 尚代
- ・桜ヶ丘町高齢者クラブ桜会
- ・生田町ひまわり会



▲常陽ボランティア倶楽部 (折畳式リアカー寄贈)



善意銀行からのお知らせ

善意銀行活動は、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを進めるため、市民の皆様の温かいご芳志をお預かりし、福祉の援助を必要とされている方々や当協議会が推進する地域福祉事業のために払出しをさせていただきます。

平成26年度は、当協議会の右記の事業に払出しをさせていただきました。

※指定寄付につきましては、預託者より指定された事業及び団体に払出しをさせていただきます。

事業名	予算額
老人福祉活動事業	1,926,410円
障害者・児福祉活動事業	117,846円
児童・青少年福祉活動事業	572,354円
母子・父子福祉活動事業	231,800円
福祉育成・援助活動事業	2,663,242円
ボランティアセンター活動推進事業	1,073,900円
交通遺児等福祉基金事業	84,000円
その他(指定寄付)※	663,667円
合 計	7,333,219円

育成会の会員を募集しています。(一口1,000円から)

趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

●●●●土浦市障害児(者)育成会●●●●

障害児(者)を取り巻く社会環境が大きく変化し、さまざまな福祉課題の取組が求められているところから、障害児(者)団体等の活動を支援するとともに、広く市民の皆さまの理解を深め、障害児(者)及びその家族の福祉の推進を図ることを目的として、民生委員児童委員が自発的に支援活動を行う会として設立したものです。

障害福祉の推進のために福祉団体の活動支援や次のような事業を展開しています。

教育研究会特別支援研究部

市内小中学校合同の校外学習など、日頃、一堂に会し活動することが少ない児童・生徒が、共に活動して交流を深めるための事業

障害児(者)交流キャンプ

障害児(者)が多くの仲間と夏の2日間を楽しく過ごすとともに、親子の課題や日常生活の悩みを話し合いながら、相互交流の理解を深めるための事業

障害児(者)を励ます新年の集い

新たな年の輝かしい門出に当たり、障害児(者)が社会の一員である自覚を持つとともに、その家族が一堂に会して交流を深めるための事業

各種団体の研修及びレクリエーション

障害児(者)団体相互の交流を図るための事業

【問い合わせ先】土浦市障害児(者)育成会事務局(福祉のまちづくり係内) 電話 821-5995

お問い合わせ・お申込みは



土浦市社会福祉協議会

〒300-0036 土浦市大和町9-2
土浦市総合福祉会館内(ウララ2ビル4階)
TEL 029-821-5995(代) FAX 029-824-4118
E-mail info@doshakyo.or.jp
http://www.doshakyo.or.jp

編集後記

27年度がスタートしてはや2ヶ月が過ぎました。当協議会は、4月に大幅な組織、事務局体制の見直しを行ない、各係新たなメンバーで『連携』を図りながら進めてまいります!!

梅雨明けには、大地と同じように社協もしっかりと固まっていることと思います!!ご期待ください!!

登録ヘルパー募集中

(短時間勤務可)

介護福祉士又はホームヘルパー2級(介護職員初任者研修)以上の資格を有し、かつ普通自動車免許をお持ちの方でマイカーによるヘルパー活動のできる方を募集します。

■問い合わせ先
在宅サービス係 ☎824-6603